

ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査

ながおかし ねん がつ ながおかししょうがいしゃきほんけいかく しょうがいふくしけいかく
長岡市では、平成30年3月に「長岡市障害者基本計画・障害福祉計画、
しょうがいふくしけいかく しょうがいしゃせさく すす らいねんど けいかく
障害児福祉計画」をつくり、障害者施策を進めてきましたが、来年度、計画の
みなお おこな
見直しを行います。

みなお き そしりょう ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ
この見直しにあたり、基礎資料とするため、「長岡市障害者生活実態調査」を
おこな
行います。

ちょうさひょう げんざい しょういん しょういん だんかい ちゅうがっこうだんかい
この調査票は、現在受けている教育（療育）段階が中学校段階である
しょうがいしゃてちょう も かた おく
障害者手帳をお持ちのすべての方にお送りいたしました。

こんかい ちょうさ しょう こじんじょうほう ながおかし こじんじょうほう ほ ごじょうれい もと てきせい
今回の調査で使用した個人情報、長岡市個人情報保護条例に基づく適正
と あつか おこな
な取り扱いを行います。

ちょうさひょう むきめい ちょうさけつか けいかく みなお
また、調査票は無記名となっており、調査結果は、計画の見直しのためだけ
りょう
に利用するもので、調査目的以外に用いることはありません。

みなさま いけん ようぼう ながおかし ふくししきく い たいせつ ちょうさ
皆様のご意見やご要望を長岡市の福祉施策に生かすための大切な調査ですの
で、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

れいわがんねん がつ なが おか し
令和元年9月 長岡市

きにゅう ご記入にあたって

- ちょうさひょう なか しょうがい ほんにん
調査票の中の「あなた」とは、障害のあるご本人のことです。
- ほんにん きにゅう かいとう むずか ばあい かぞく かた
ご本人が記入もしくは回答の難しい場合は、ご家族の方などが代わりに
きにゅう
記入してください。
- ねん がつ にちげんざい じょうきょう こた
令和元年8月1日現在の状況についてお答えください。

ちょうさひょう どうふう へんしんようふうとう い がつ にち ようび ゆうそう
調査票は同封の返信用封筒に入れて、10月7日（月曜日）までに郵送して
ください。

ふうとう きって ひつよう じゅうしょ なまえ か ひつよう
封筒には、切手をはる必要も、住所・名前を書く必要もありません。

<問い合わせ先> 〒940-8501長岡市大手通1丁目4番地10
ながおかしふくしほけんぶ ふくしそむか
長岡市福祉保健部 福祉総務課
でん わ ちよくつう
電話（0258）39-2371（直通）
ファックス（0258）39-2275
でんし
電子メール fukushi@city.nagaoka.lg.jp

ちょうさこうもく およ しょうほう こた
調査項目 I 及び II の両方について、お答えください。

ちょうさこうもく
調査項目 I

とい 問 1 この調査票の回答者はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 本人
2. 本人が答え、家族・施設職員などが記入する
3. 家族などが代わって答える
4. 施設職員が代わって答える
5. その他 ()

とい 問 2 あなたの性別はどちらですか。どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 男性
2. 女性

とい 問 3 あなたは何歳ですか。回答欄に記入してください。

() 歳 (令和元年8月1日現在)

とい 問 4 あなたはどの障害者手帳をお持ちですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障害者手帳
2. 療育手帳
3. 精神障害者保健福祉手帳

とい 問 5 あなたの障害者手帳の等級は次のどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障害者手帳総合等級 1～3 級
2. 身体障害者手帳総合等級 4～6 級
3. 療育手帳 A
4. 療育手帳 B
5. 精神障害者保健福祉手帳 1～3 級

★ 次の表をご覧ください。その後、質問にお答えください。

相談窓口 そうだんまどぐち	内容 ないよう
障害者相談支援センター 相談支援センターふかさわ 障がい者支援センターあさひ 越路ハイム地域生活支援センター 地域生活支援センターサンスマイル 障害者相談支援センターとちお	地域における生活の中でのさまざまな相談や福祉サービスの紹介や手続きの手伝いなどを行います。
障害者地域生活支援センター ながおかりょういくえん 長岡療育園	生活全般に関する相談を受け、助言や福祉サービス等の情報を提供を行います。
障がい者就業・生活支援センター 障がい者就業・生活支援センターこしじ	就労面全般にわたる支援や日常生活上の支援を行います。
身体障害者相談員・知的障害者相談員	医療、補助具、生活、身の上、税金などの相談を受けます。
ながおかしこども家庭センター こども発達相談室	就学前の子ども成長や発達に関する不安や悩みごとの相談を行います。
教育センター教育相談室	発達障害、不登校、学習や行動の悩み、就学などの相談を行います。

問15 **すべての方にお聞きします。**
 あなたは上記のような相談窓口があることを知っていましたか。どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 知っていた → 問16へ
 2. 知らなかった → 問18へ

問16 **問15で、「1. 知っていた」と答えた方にお聞きします。**
 あなたは、困ったことや悩みごとを上記のような相談窓口にご相談したことがありますか。どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 相談したことがある → 問18へ
 2. 相談したことがない → 問17へ

とい 問17	とい 問16で「 2. 相談したことがない 」と 答えた方 にお聞きします。 相談したことがない理由は何か。最もあてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○ をつけてください。
-----------	---

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
3. 相談窓口で相談したことを知り合いに知られてしまうことが心配
4. 相談窓口の職員が信用できない
5. 相談することがない
6. その他 ()

とい 問18	すべての方にお聞きします。 あなたは、市が配付している相談支援ファイル「すこやかファイル」を知 っていますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
-----------	--

1. 知っているし、利用している
2. 知っているが、利用していない
3. 知らない

とい 問19	すべての方にお聞きします。 あなたは休日や放課後などに預かりサービス（※）を利用していますか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。（※「預かりサービス」とは、 福祉サービス、放課後等デイサービスなどをいいます。）
-----------	--

1. 預かりサービスを利用している → 問20へ
2. 預かりサービスを利用していない → 問23へ
 (施設入所している方も含みます)

とい 問23	とい 問19で「2. 預かりサービスを利用していない」と答えた方にお聞きします。 あなたが預かりサービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号に <u>1</u> つだけ○をつけてください。
-----------	---

1. 預かりサービスを利用したいが、十分に利用できないから → 問24へ
 2. 預かりサービスを利用する必要がないから
 (施設入所している方も含みます)
 3. 預かりサービスがあることを知らなかったから
- } → 問25へ

とい 問24	とい 問22で「3. 利用できないことがよくある」または「4. ほとんど利用できていない」と答えた方と、問23で「1. 預かりサービスを利用したいが、十分に利用できないから」と答えた方にお聞きします。 預かりサービスを利用できなくて困っていることは何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。
-----------	---

1. 祖父母など親以外の家族の負担が増えた
2. 家族の用事をキャンセルした
3. あなたが学校を休んだ
4. 親が仕事を辞めた、または転職した
5. 親戚や近くの友人に迷惑をかけた
6. あなた一人で留守番をしなければならず、不安だった
7. その他 ()

とい 問25	すべての方にお聞きします。 あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。
-----------	---

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. その他 ()
10. 差別を感じたことはない

とい
問26

すべての方にお聞きします。

あなたが、障害のある人への差別を解消するために必要と考えることは何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他 ()

つづいて「調査項目Ⅱ」の回答をお願いします。

ちょうさこうもく
調査項目Ⅱ

問1 あなたが現在、在籍している学校・学級はどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 中学校の通常学級
2. 中学校の通常学級と通級による指導
3. 中学校の特別支援学級
4. 特別支援学校中学部（総合支援学校中学部、聾学校中学部など）
5. その他（ ）

問2 小学校段階についてお聞きします。あなたが小学校段階において在籍していた学校・学級はどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。在籍していた学校・学級が複数ある場合は、小学校段階において卒業時に在籍していた学校・学級にあてはまる番号に○をつけてください。

1. 小学校の通常学級
2. 小学校の通常学級と通級による指導
3. 小学校の特別支援学級
4. 特別支援学校小学部（総合支援学校小学部、聾学校小学部など）
5. その他（ ）

問3 あなたが現在、在籍している学校・学級以前に、在籍していた学校・学級について、以下の問にお答えください。

(1) 現在、在籍している学校・学級以前に、在籍していた学校・学級がありますか。どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. ある → 問3 (2) へ
2. ない → 問4 へ

(2) ^{ざいせき}在籍していた学校・^{がっこう}学級はどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ^{ちゅうがっこう}中学校の^{つうじょうがっきゅう}通常学級
2. ^{ちゅうがっこう}中学校の^{つうじょうがっきゅう}通常学級と^{つうきゅう}通級による^{しどう}指導
3. ^{ちゅうがっこう}中学校の^{とくべつしえんがっきゅう}特別支援学級
4. ^{とくべつしえんがっこう}特別支援学校^{ちゅうがくぶ}中学部（^{そうごうしえんがっこう}総合支援学校^{ちゅうがくぶ}中学部、^{ろうがっこう}聾学校^{ちゅうがくぶ}中学部など）
5. その他（ ）

問4 ^{かた}すべての^き方にお聞きします。
 あなたが^{げんざい}現在、^{ざいせき}在籍している学校・^{がっこう}学級に通うことになった^{かよ}きっかけは何
 ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{りよう}利用していた^{しせつ}施設や^{きかん}機関で^{しょうかい}紹介された
2. ^{いりようきかん}医療機関に^{しょうかい}紹介された
3. ^{おや}親の会・^{かい}当事者^{とうじしやだんたい}団体で^{しょうかい}紹介された
4. ^{ほんにん}本人が^{きぼう}希望した
5. ^{おや}親が^{じょうほう}情報を^{あつ}集めて^{きぼう}希望した
6. ^{しょうがっこう}小学校の^{たんにん}担任の^{せんせい}先生や^{とくべつしえんきょういく}特別支援教育^{じよげん}コーディネーターなどの^{じよげん}助言
7. ^{いぜん}以前、^{ざいせき}在籍していた学校（^{がっこう}学級）の^{べんきょう}勉強についていけなかった
8. ^{いぜん}以前、^{ざいせき}在籍していた学校（^{がっこう}学級）では^{にんげんかんけい}人間関係がうまくいかなかった
9. ^{いぜん}以前、^{ざいせき}在籍していた学校（^{がっこう}学級）では^{きょういん}教員の^{りかい}理解が足りなかった
10. ^{いぜん}以前、^{ざいせき}在籍していた学校（^{がっこう}学級）では^{がっこう}学校と^{かんけいきかん}関係機関との^{れんけい}連携がうまくいかなかった
11. ^{いぜん}以前、^{ざいせき}在籍していた学校（^{がっこう}学級）と同じ^{おな}地域の^{ちいき}学校の^{がっこう}学校で^{まな}学びたかった
12. その他（ ）

問5 ^{かた}すべての^き方にお聞きします。
 あなたは^{げんざい}現在、問6にあげたようなサービスを利用していますか。どちら
 か1つの番号に○をつけてください。

1. ^{りよう}利用している → ^{とい}問6へ
2. ^{りよう}利用していない → ^{とい}問8へ

とい 問 8	<p>問5で、「2. 利用していない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたが現在、サービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号に<u>1</u>つだけ○をつけてください。</p>
-----------	--

1. サービスを利用する必要がないから
2. 必要なサービスがないから
3. その他 ()

とい 問 9	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは今後、どのようなサービスを利用したいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 介護をしてくれる家族などに用事があるときや、家族などの病気や休養のため、短期間、施設に入所（宿泊）して預かってもらいたい。
2. 休日や放課後などに介護をしてくれる家族などに用事があるときや家族などの病気や休養のため、一時的（日帰り）に預かってもらいたい。
3. 出かけるときにホームヘルパーに付き添ってもらい、移動などを介助してもらいたい。
4. 日常生活に必要な能力を向上させたり、集団生活に適応できたりするための訓練を受けたり、地域と交流したりしたい。
5. 自宅にホームヘルパーに来てもらって、入浴や排泄などの身体介護を受けたい。
6. 家族による介護が日常的に難しいため、長期間、施設に入所して生活したい。
7. その他 ()

とい 問10	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは、日常生活における相談や支援について、普段どこに相談していますか。あてはまる番号<u>すべてに○をつけてください。</u></p>
-----------	--

1. 医療機関
2. 市役所
3. 児童相談所
4. 通所支援施設
5. 入所施設
6. 親の会・当事者団体
7. 障害者相談支援センター
8. 中学校
9. 特別支援学校（総合支援学校、聾学校など）
10. 大学などの研究機関
11. その他（ ）

とい 問11	<p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたの「個別の教育支援計画」（※1）または「個別の指導計画」（※2）は作成されていますか。あてはまる番号に<u>1つだけ○をつけてください。</u></p> <p>※1 「個別の教育支援計画」とは、福祉・医療等の関係機関との連携を図り、長期にわたって教育的支援を行うための計画をいいます。</p> <p>※2 「個別の指導計画」とは、児童生徒の実態に応じて長期目標や短期目標を設定し、実態に即した指導を行うために、指導内容や指導方法、評価等を明らかにした計画をいいます。</p>
-----------	---

1. 「個別の教育支援計画」のみが作成されている
 2. 「個別の指導計画」のみが作成されている
 3. 「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」が作成されている
 4. 作成されていない → 問13へ
- } → とい
問12へ

とい 問12	<p> <small>とい</small> 問11で、「1.「<small>こべつ きょういくしえんけいかく</small>個別の教育支援計画<small>さくせい</small>」のみが作成されている」または「2.「<small>こべつ しどうけいかく</small>個別の指導計画<small>さくせい</small>」のみが作成されている」、「3.「<small>こべつ きょういくしえんけいかく</small>個別の教育支援計画<small>さくせい</small>」と「<small>こべつ しどうけいかく</small>個別の指導計画<small>さくせい</small>」が作成されている」と答えた方にお聞きします。 </p> <p> <small>こべつ きょういくしえんけいかく</small> あなたの「個別の教育支援計画」または「<small>こべつ しどうけいかく</small>個別の指導計画<small>さくせい</small>」の作成にあたり、<small>がっこう</small>学校とどれくらい<small>はな あ</small>話し合いましたか。あてはまる番号に<u>1</u>つだけ○をつけてください。 </p>
-----------	--

1. ねん 年に2回以上はな あ話し合った
2. ねん 年に1回はな あ話し合った
3. はな あ 話し合っていない

とい 問13	<p> <small>かた き</small> すべての方にお聞きします。 </p> <p> <small>そつぎょうご しんろさき</small> 卒業後の進路先として、どこを<small>かんが</small>考えていますか。あてはまる番号<u>1</u>つに○をつけてください。 </p>
-----------	--

1. ぜんにちせいこうこう 全日制高校
2. ていじせいこうこう 定時制高校
3. つうしんせいこうこう 通信制高校
4. とくべつしえんがっこうこうとうぶ 特別支援学校高等部 (高等総合支援学校、ろうがっこうこうとうぶ 聾学校高等部など)
5. こうとうせんもんがっこう 高等専門学校 (高専)
6. テクノスクール
7. しゅうしょく 就職
8. つうしょしせつ 通所施設
9. にゅうしょしせつ 入所施設
10. その他 ()

とい 問14	<p style="text-align: center;">すべての方にお聞きします。</p> <p>問13 で答えた学校等を進路先として考える理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 一人ひとりのニーズにあった教育支援が受けられるから
2. 担任や学校のすすめにより
3. 本人が希望しているから
4. 親が希望しているから
5. 相談機関のすすめにより
6. 障害に理解のある先生がいるから
7. 仲のよい友だちと同じ学校に通えるから
8. 同じ学校にきょうだいがかよっているから
9. 地域との結びつきがあるから
10. 通学が便利だから
11. その他 ()

とい 問15	<p style="text-align: center;">すべての方にお聞きします。</p> <p>進路先を選択するにあたって悩んでいることはありますか。どちらか1つの番号に○をつけてください。</p>
-----------	--

1. ある → とい問16へ
2. ない → とい問18へ

とい 問16	とい 問15で「1.ある」と答えた方にお聞きします。 あなたが悩んでいる理由は何かですか。あてはまる番号 <u>すべてに</u> ○をつけてください。
-----------	--

1. 進路が決まっていないから
2. 自分の適性がわからないから
3. 希望する進路先についての情報がないから
4. 相談にのってくれる人がいないから
5. 勉強についていけるかどうか心配だから
6. 進路について家族と意見が合わないから
7. 進路について先生と意見が合わないから
8. 進路先に通う手段がないから
9. その他 ()

とい 問17	とい 問15で「1.ある」と答えた方にお聞きします。 学校でもっと指導してほしいこと、または学校に対する要望は何かですか。あてはまる番号 <u>すべてに</u> ○をつけてください。
-----------	--

1. 上級学校訪問や就業体験などの体験学習
2. ホームルーム活動などでの自らの生き方に関する進路学習
3. 学校の先生の助言
4. 進路指導に詳しい外部専門家の巡回相談
5. 希望している進路先に関する情報の収集
6. 学校の先生の進路指導についての理解
7. その他 ()

とい 問18	<p>とい 問15で「2. ない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたが悩んでいない理由は何ですか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 進路が決まっているから
 2. 自分の適性がわかっているから
 3. 学校が進路先を決めてくれると思うから
 4. 家族が進路先を決めてくれると思うから
 5. 進路を決めるまでにまだ時間があるから
 6. その他 ()
- } → とい 問19へ

とい 問19	<p>とい 問18で「1. 進路が決まっているから」または「2. 自分の適性がわかっているから」と答えた方にお聞きします。</p> <p>進学先が決まったり、自分の適性がわかった理由は何ですか。あてはまる番号<u>すべて</u>に○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 上級学校訪問などの体験学習
2. 学校の先生の助言
3. 家族の助言
4. 卒業生の体験談と助言
5. 進路相談に詳しい外部専門家の巡回相談
6. ホームルーム活動などでの自らの生き方に関する進路学習
7. その他 ()

○	<p>障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。</p>
---	---

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

